

## 令和4年度事業報告

令和4年度は新型コロナウイルスの感染拡大が始まってから3年目に突入し、引き続き奈良市の観光に大きな影響を及ぼす年であった。奈良市観光協会は、このような状況下でも多くの企画や誘客活動を継続的に展開した。年度後半にかけて、感染状況が徐々に緩和されるとともに、各企画も効果を発揮し、特に秋冬のキャンペーンは大きな成果を上げることができた。また、デジタル観光情報の発信などの経験も引き続き積むことができた。

### 奈良市受託事業

#### (1) 観光案内所の運営

観光案内機能の拡大と深化により活動の幅を広げることに努めた。引き続き非接触型観光を推進しつつ、体温検知やアルコール消毒、定期的な換気など感染対策を十分に実施しながら運営を続けた。

##### ① 奈良市内4か所の観光案内所の運営

- ・ 奈良市総合観光案内所（JR奈良駅前）
- ・ 近鉄奈良駅総合観光案内所
- ・ 奈良市観光センター
- ・ 西ノ京臨時観光案内所（土日祝日と周辺社寺催事期間を中心に運営）

奈良市総合観光案内所はJNTOカテゴリー3、近鉄奈良駅総合観光案内所はカテゴリー2の認定維持のために機能の維持と向上をめざした。また、近鉄奈良駅総合観光案内所は奈良県、奈良市、奈良県ビジターズビューロー、近畿日本鉄道（株）と協議会を組織して運営した。

外国人観光客への対応のため、奈良SGGクラブならびに奈良YMCA善意通訳協会（EGG）に協力いただいた。



奈良市総合観光案内所



近鉄奈良駅総合観光案内所

(2) アイドリングストップ実践乗務員休憩所の運営

市内3か所のアイドリングストップ乗務員休憩所を運営した。

- ・ 春日大社アイドリングストップ乗務員休憩所
- ・ 薬師寺アイドリングストップ乗務員休憩所
- ・ 唐招提寺アイドリングストップ乗務員休憩所

(3) 非接触型観光案内の推進

① チャットボットによる観光案内サービス

観光客の利便性向上のため、観光協会のホームページ上や、スマートフォン等のモバイル端末で使用できる観光案内用多言語チャットボットサービスを提供した。



ホームページに登場するチャットボット

② 混雑状況の可視化

観光客が密な場所を避けて安全な観光を楽しめる環境を構築するため、スマートフォン等のモバイル端末や観光案内所のデジタルサイネージに、観光施設や店舗の混雑情報、営業時間や休業日情報をリアルタイムで発信した。また、市内各所に設置した Wi-Fi パケットセンサーで人の流れを計測し可視化、地点ごとの混雑状況をデジタルサイネージで提供した。

(4) 富雄丸山古墳関連業務

富雄丸山古墳の埋蔵文化財発掘体験学習に関わる受付、広報及び企画等を行った。

観光情報提供事業

(1) 観光情報誌・マップの発行

① 情報誌「ならり」の発行

季節ごとの観光情報や、奈良市観光協会の様々な取り組みなどを紹介する情報誌（半年刊）として、令和4年度秋冬号と令和5年度春夏号を発行した。奈良市内及び連携する各地の観光案内所や団体をはじめ、交通事業者、旅行会社などへ

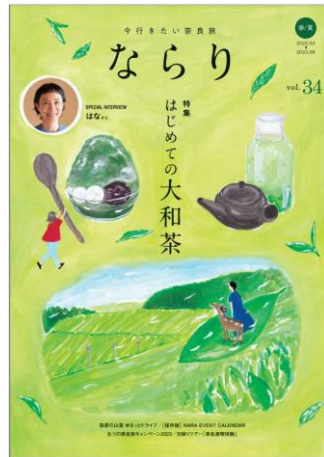
配架・配布を依頼し、各種メディアにも送付して知名度、普及度アップを図った。新たな配布先の開拓と、目標とする購読層に正しく配布されているかの確認にも努め、ホームページ、SNS等とは常時密接に連動させた。

## ② 情報誌「なら葉<sup>しおり</sup>」の発行

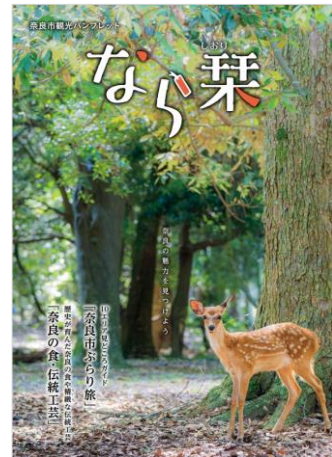
年間を通じた奈良市の総合観光情報誌として発行した。



「ならり」令和4年秋冬号



「ならり」令和5年春夏号



「なら葉」

## (2) デジタル観光情報の発信

ホームページ、SNSなどデジタルによる観光情報発信を充実させ、その即時性を生かして観光情報誌などの紙媒体と相互に補完した。また、グーグルアナリティクスなどによるアクセス解析により、ウェブ情報の最適化と効果的な情報発信に努めた。

- ① 奈良市観光協会公式ホームページの運営（日本語、英語、繁体・簡体字、韓国語）  
観光情報を中心に、様々な行事・イベントに加え緊急性のある情報も提供した。また、奈良市観光協会制作の観光情報誌・マップなど紙媒体のダウンロード機能も提供した。
- ② 奈良市観光協会公式フェイスブックの運営（日本語、英語、繁体・簡体字、韓国語）  
観光情報や、観光センター多目的スペースで催されるイベント情報をタイムリーに発信した。奈良市観光協会公式キャラクター「しかまろくん」フェイスブックも運営した（日本語）。
- ③ 奈良市観光協会公式Instagramの運営  
「なつの奈良旅キャンペーン」「秋夜の奈良旅」「冬の奈良大和路キャンペーン」などの企画を中心に連動し、また、桜まつり他随時ライブ配信も実施した。
- ④ メールマガジンの配信  
奈良市観光協会会員に向けて、毎月メールマガジンを配信した。観光協会の取り組みや、観光産業の話題などを紹介し、会員の理解を深める一助とした。

## 誘致受入事業

### (1) 観光プロモーション事業（広報活動）

メディアにおける奈良の露出を最大限に高めるため、新聞、テレビ、ウェブ、旅行・カルチャー誌などへの広告出稿と、各種取材対応、プレスイベントの開催等を通じて積極的に広報宣伝を実施しながら、それら各メディアとの関係構築に努めた。

#### プレスリリースとプレスイベント

各種キャンペーンや、伝統行事・観光行事のプレスリリースをタイムリーに配信し、ホームページで公開した。また、キャンペーン実施前にプレス関係者を対象にキャンペーンを実地において紹介することで広報効果を高めた。

### (2) 観光キャンペーン事業（企画造成と実施）

夏、秋、冬、春の4回にわたるキャンペーンを中心に、新たなファン層開拓と観光客の滞在時間の延長・宿泊誘引を目標に展開した。観光情報誌「ならり」、各種SNS、奈良市観光協会ツアー「奈良満喫体験」と連動させるほか、市内他団体や交通事業者、旅行会社などと密接に連携し広報効果を高めることができた。

#### ① 「なつの奈良旅キャンペーン」事業（6月～8月）

「満たされる景色は朝と夜に」をテーマに、地元飲食店などとも協力して「奈良で朝活」を推奨した。「奈良・西ノ京ロータスロード」「若草山トワイライト・夜景観賞バス」「なつの鹿寄せ」など、奈良の朝と夜を楽しむ企画を紹介し、夏季オフシーズンにおける観光客の滞在時間延長と宿泊誘引をめざした。



#### ○奈良・西ノ京ロータスロード

奈良市西ノ京地区の西大寺・喜光寺・唐招提寺・薬師寺を「蓮」をテーマに巡る共通拝観券を販売し、早朝企画による宿泊誘引と、奈良公園周辺に集中する観光客の市内拡散をめざした。令和4年度は新たに電子拝観券を導入し、オンラインでの購入と非接触での拝観受付を実現した。

#### ○奈良若草山トワイライト・夜景観賞バス

専用バスにより若草山に向かい、山頂から市内夕景・夜景を鑑賞する企画を実施し好評を得た。



○なつの鹿寄せ

奈良の朝の風物詩として定評のある行事を実施した。



奈良・西ノ京ロータスロード

若草山夜景観賞バス（イメージ）

なつの鹿寄せ

② 「秋夜の奈良旅」事業（11月）

秋季シーズンの有用な宿泊誘引企画として、3回目となる世界遺産社寺の夜間参拝、奈良若草山トワイライトバス並びに関連ツアーを実施し、正倉院展開催期間中の賑わい延長と宿泊誘引に成功した。また、参加者に大規模なアンケートを実施し来訪者の属性と企画の訴求力を調査した。

③ 「冬の奈良大和路キャンペーン」事業（12月～2月）

冬季オフシーズン対策として、「冬の奈良大和路キャンペーン 2022～路地ぶらならまち～」を実施した。主要4社寺での期間限定特別御朱印の授与と、普段は拝観が難しい11寺でのガイド付き拝観、御朱印授与（一部）を実施し、多くの方の来訪を実現した（JR西日本「ちょこっと関西歴史たび」タイアップ事業）。



「秋夜の奈良旅」チラシ



「冬の奈良大和路キャンペーン」チラシ

④ 春のキャンペーン

3月の桜シーズンに開花情報の提供と、「奈良若草山トワイライト・夜景観賞バス」を臨時運行した。

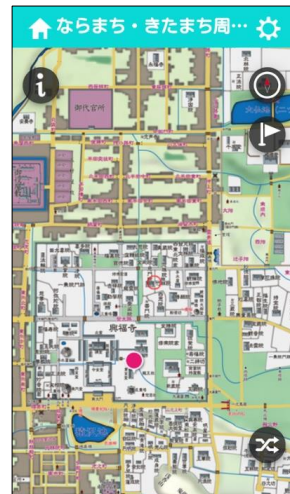
⑤ モバイル古地図街歩きによるあらたな魅力発掘

令和3年度に制作した「ならまち周辺再生古地図」を「きたまち」にも拡大し、今後の商品化へ向けてモニターツアーも実施した。

(観光庁「地域の稼げる看板商品の創出事業」補助金採択事業)



モニターツアー募集ポスター



デジタル再生古地図

⑥ 民間事業者の協力で、清酒発祥の地・奈良の知名度向上のために、奈良の地酒

をソーダなどで割った「奈良しゅわボール」(登録商標取得済)の普及に努めた。



⑦ 奈良市東部地区振興

奈良県ウォーキング協会、柳生観光協会と協力し、「大和路まほろばワンデーウォーク」を開催し、関西圏のみならず首都圏、中京圏からも多くの参加者を得た。



柳生での表彰式の風景

⑧ 県内4市町村(奈良市・田原本町・明日香村・吉野町)連携事業

「第2回ライドアラウンド in なら」を実施した(10月1日~11月30日)。

コロナ禍における密を避け、自転車を利用した観光促進の一環として今後も継続



し、参加市町村の拡大をめざす。また、観光案内所併設レストランにて参加4市町村の食材を使った期間限定特別メニューを提供した。



### (3) 渉外活動

主にB to B形式による誘客活動を展開した。首都圏、京阪神、山陽、福岡などの観光関連事業者、交通事業者、旅行会社、メディア関係者などに対し、奈良の観光素材や奈良市観光協会の企画を紹介した。また、主に交通事業者が主催するキャンペーンやイベントへの参加・協力により良好な関係を維持し、奈良市観光協会のプロモーションやキャンペーン活動の円滑な実施と訴求力拡大をめざした。

### (4) 修学旅行誘致事業

奈良観光に大きな位置を占める修学旅行の誘致活動を、奈良市、奈良市旅館ホテル組合と分担・協力しながら実施した。また、今後の誘致活動の効率化のために、実際に奈良市に来訪している中学校、高等学校のデータを詳細に分析した。

- ・奈良市への誘致が見込める地域の学校、教育委員会、校長会、旅行会社などを訪問し、誘致活動と情報収集を行った。
- ・修学旅行の下見受け入れや、宿泊校のための僧侶の出張法話、奈良来訪時の班別行動に対応した奈良体験プログラムの提供などを行った。
- ・事前学習と旅行中・旅行後の効果的学習ツールとして、「奈良市教育旅行ワークブック 奈良×探究」を発行した。
- ・修学旅行生徒が奈良市内での班別行動時に利用可能なミールクーポンの導入準備と、運用に関する実証実験を実施した。



「奈良×探究」

### (5) 海外プロモーション活動（広報）

コロナ後の訪日インバウンド観光客需要の復活を見据え、アジア・オーストラリア・

欧州を主なターゲットとした活動を展開した。

- ・ 台湾  
繁体字フェイスブックの運営により、現地での情報発信に力を入れた。
- ・ オーストラリア・欧州における海外特派員  
現地在住の「海外特派員」を選任し、旅行前の「発地」における奈良市の観光情報の発信に努めると同時に、訪日旅行に関する現地情報の収集にあたった。
- ・ その他、訪日インバウンド観光客需要の復活に備えた活動を随時実施した。

## (6) その他の誘客活動

### ① 「NARA CITY コンシェルジュ」事業

第3代「NARA CITY コンシェルジュ」(3名)は、各種イベント、行事などに参加して奈良市観光のPRに努めた。また、公式ブログ、ツイッター、インスタグラムの運営と動画配信などにより知名度の向上に取り組んだ。

第4代「NARA CITY コンシェルジュ」を一般公募により選出した。選出に際しては、選考委員会を設置し公正な審査を行った。



第3代「NARA CITY コンシェルジュ」



第4代「NARA CITY コンシェルジュ」

### ② 「しかまろくん」による情報発信事業

奈良市観光協会公式キャラクター「しかまろくん」を活用した各種イベント、行事への参加と、「しかまろくん」フェイスブックとインスタグラムの運営により、奈良市観光のPRに努めた。

### ③ 姉妹都市連携事業

福島県郡山市、福井県小浜市など奈良市と姉妹・友好関係にある都市との交流に努めた。

### ④ 「おもてなし民間トイレ」

民間事業者などの協力で観光客の利便性向上のために、市内観光中の観光客が利用できる「おもてなし民間トイレ」を設置・運営した。

### ⑤ 全国高等学校ラグビーフットボール大会における宿泊誘致事業

奈良県ならびに奈良市旅館ホテル組合と連携し、出場校の大会期間中の奈良市内



宿泊誘致に努めた。また、練習会場の確保と練習日程の調整を担当した。

- ⑥ 一般財団法人 奈良県ビジターズビューロー北和支部の支部長として、支部内市町村ならびに他支部と連携した。

## 社寺関連行事・地元関連活動

### (1) 伝統行事等

「薪御能」「奈良大文字送り火」「采女祭」の保存会事務局として、行事の円滑な実施に努めたが、新型コロナウイルスの影響で一部の行事は制限された。

行事	日時	実施場所	役割・実施	
薪御能	5月21日・22日	春日大社・興福寺	保存会事務局	通常実施
奈良大文字送り火	8月15日	飛火野・高円山	保存会事務局	縮小実施
采女祭	9月10日(本祭)	JR奈良駅～猿沢池	保存会事務局	縮小実施
第887回 春日若宮おん祭	12月17日	登大路園地敷席 松の下式敷席	特別敷席 運営	雨天中止
春日大とんど	1月22日	飛火野	春日大社共催	通常実施
第9回 珠光茶会	2月6日～12日	市内各社寺	実行委員会事務局	制限実施

その他の各種行事に協賛・協力し、保護育成と広報宣伝に努めた。

### (2) 社寺行事

市内各社寺の行事への支援・協力を実施した。

### (3) 関係団体共同事業

奈良マラソン実行委員会、平城宮跡にぎわいづくり実行委員会、東海自然歩道連絡協会、奈良の鹿愛護会など各団体の委員、理事として広く奈良市観光の振興に努めた。

## 協会収益事業

### (1) 着地型ツアー『奈良満喫体験』の企画・販売

奈良市観光協会のオリジナルツアーブランド「奈良満喫体験」を展開した。奈良ならではの社寺関連企画に加えて、奈良観光の多様さ・ユニークさを強調した市域全体をカバーする企画を盛り込み、一般旅行会社のツアーには無い充実した内容とした。観光情報誌「ならり」やSNSによる広報により、新たなファン層開拓のきっかけとなり、また、リピーター層の滞在時間延長に寄与できることをめざした。

奈良市観光体験予約サイト「NARAタイム」にて予約受付・管理を行った。



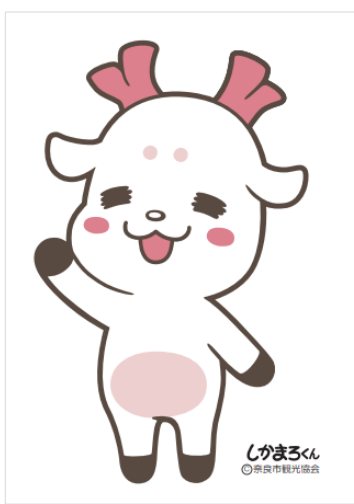
NARA タイム <https://narashikanko.or.jp/naratime/ja>

## (2) 手荷物預かり事業

奈良市総合観光案内所において観光客の手荷物預かりを実施したが、新型コロナウイルスの影響により多大な影響を受けた。

## (3) 物品販売

- ・ 観光案内所において、「しかまろくん」グッズなどを販売した。
- ・ 「しかまろくん」グッズの商品展開においては、デザイン使用を適正かつ厳正に管理しながら、制作業者から商品化ライセンス収入を得た。
- ・ デビュー10周年を記念し、「しかまろくん」を春日大社の言い伝えにある「神様の使い」である白鹿になぞらえ、「白い、しかまろくん」を登場させた。また、キャラクター契約の見直しを行った。



デビュー10周年を迎えた奈良市観光協会マスコットキャラクター「しかまろくん」と、新バージョンの「白い、しかまろくん」

以上

# 貸借対照表

令和 5年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	83,586,511	91,206,037	-7,619,526
現金	80,000	80,000	
小口現金	210,000	210,000	
普通預金	79,802,455	88,546,571	-8,744,116
郵便貯金	3,494,056	2,369,466	1,124,590
未収金	12,110,760	10,098,503	2,012,257
前払金	1,017,060	975,504	41,556
立替金	247,724	390,150	-142,426
流動資産合計	96,962,055	102,670,194	-5,708,139
2 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	49,766	49,766	
基本財産合計	49,766	49,766	
(2) 特定資産			
減価償却引当資産	3,000,000	3,000,000	
観光振興積立基金	2,007,734	2,007,729	5
特定資産合計	5,007,734	5,007,729	5
(3) その他固定資産			
什器備品	91,455	182,904	-91,449
ソフトウェア	237,204	495,972	-258,768
電話加入権	145,600	145,600	
保証金	1,000,000	1,000,000	
その他固定資産合計	1,474,259	1,824,476	-350,217
固定資産合計	6,531,759	6,881,971	-350,212
資産の部合計	103,493,814	109,552,165	-6,058,351
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	62,910,709	75,409,212	-12,498,503
預り金	3,821,563	2,627,267	1,194,296
流動負債合計	66,732,272	78,036,479	-11,304,207
2 固定負債			
負債の部合計	66,732,272	78,036,479	-11,304,207
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	2,000,000	2,000,000	
受贈土地	49,766	49,766	
受取利息	7,734	7,729	5
指定正味財産合計	2,057,500	2,057,495	5
(うち基本財産への充当額)	( 49,766)	( 49,766)	( )
(うち特定資産への充当額)	( 2,007,734)	( 2,007,729)	( 5)
2 一般正味財産	34,704,042	29,458,191	5,245,851
(うち特定資産への充当額)	( 3,000,000)	( 3,000,000)	( )
正味財産の部合計	36,761,542	31,515,686	5,245,856
負債及び正味財産合計	103,493,814	109,552,165	-6,058,351



# 貸借対照表内訳表

令和 5年 3月31日現在

決算用  
(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	その他事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
<b>I 資産の部</b>						
1 流動資産						
現金預金	-532,422,827	93,149,034	-16,251,560	539,111,864		83,586,511
現金	100,000	-40,000		20,000		80,000
小口現金		80,000		130,000		210,000
普通預金	-532,622,827	92,756,564	-16,251,560	535,920,278		79,802,455
南都銀行本店		349,925		-313		349,612
南都銀行本店 A G T		2,443,755		7,068,065		9,511,820
南都銀行市役所出張所	-532,622,827	69,314,114	-16,251,560	527,246,401		47,686,128
三井住友銀行奈良支店		7,371,424		11,259		7,382,683
南都銀行市役所出張所 (総案)		7,979,565		32		7,979,597
南都銀行市役所出張所 (近鉄)		5,297,781		24		5,297,805
南都銀行市役所出張所 (会費)				1,594,810		1,594,810
郵便貯金	100,000	352,470		3,041,586		3,494,056
未収金	8,988,095	5,198,272		-2,075,607		12,110,760
前払金	108,200	78,690	200,000	630,170		1,017,060
立替金	-1,308,820	-74,424	11,429	1,619,539		247,724
他会計立替金	972,289,174	21,762,834	26,030,530	457,795,040	-1,477,877,578	
流動資産合計	447,653,822	120,114,406	9,990,399	997,081,006	-1,477,877,578	96,962,055
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	49,766					49,766
基本財産合計	49,766					49,766
(2) 特定資産						
減価償却引当資産				3,000,000		3,000,000
観光振興積立基金				2,007,734		2,007,734
特定資産合計				5,007,734		5,007,734
(3) その他固定資産						
什器備品	72,214			19,241		91,455
ソフトウェア	192,456			44,748		237,204
電話加入権	131,040			14,560		145,600
保証金				1,000,000		1,000,000
その他固定資産合計	395,710			1,078,549		1,474,259
固定資産合計	445,476			6,086,283		6,531,759
資産の部合計	448,099,298	120,114,406	9,990,399	1,003,167,289	-1,477,877,578	103,493,814
<b>II 負債の部</b>						
1 流動負債						
未払金	66,004,592	6,312,443	46,914	-9,453,240		62,910,709
預り金	24,071,355	-1,239,008	767,737	-19,778,521		3,821,563
他会計未払金	392,804,995	58,255,441	12,583,762	1,014,233,380	-1,477,877,578	
流動負債合計	482,880,942	63,328,876	13,398,413	985,001,619	-1,477,877,578	66,732,272
2 固定負債						
負債の部合計	482,880,942	63,328,876	13,398,413	985,001,619	-1,477,877,578	66,732,272
<b>III 正味財産の部</b>						
1 指定正味財産						
寄付金				2,000,000		2,000,000
受贈土地	49,766					49,766
受取利息				7,734		7,734
指定正味財産合計	49,766			2,007,734		2,057,500
(うち基本財産への充当額)	( 49,766 )	( )	( )	( )	( )	( 49,766 )
(うち特定資産への充当額)	( )	( )	( )	( 2,007,734 )	( )	( 2,007,734 )
2 一般正味財産	-34,516,748	56,785,530	-3,408,014	15,843,274		34,704,042
(うち特定資産への充当額)	( )	( )	( )	( 3,000,000 )	( )	( 3,000,000 )
正味財産の部合計	-34,466,982	56,785,530	-3,408,014	17,851,008		36,761,542
負債及び正味財産合計	448,413,960	120,114,406	9,990,399	1,002,852,627	-1,477,877,578	103,493,814

# 正味財産増減計算書

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

(単位: 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
正会員受取会費	9,642,000	5,907,620	3,734,380
事業収益			
販売事業収益	2,624,013	1,225,041	1,398,972
特別観覧席収益	4,900,000		4,900,000
手荷物預かり事業収益	1,360,200	299,400	1,060,800
観光情報提供事業収益	1,611,000	1,413,000	198,000
ロイヤリティ事業収益	4,183,472	664,077	3,519,395
旅行事業収益	2,855,260	1,173,140	1,682,120
カフェ運営協力収益	2,444,448	2,400,000	44,448
NARANICLE運営事業収益	1,511,930	1,511,930	
受取補助金等			
受取国庫補助金	5,848,682		5,848,682
受取奈良市補助金	156,261,001	159,111,741	-2,850,740
受取奈良市受託料	107,389,031	95,367,588	12,021,443
受取負担金			
受取民間負担金	6,830,629	14,008,775	-7,178,146
雑収益			
受取利息	1,022	1,019	3
雑収益	142,113	137,000	5,113
経常収益計	307,604,801	283,220,331	24,384,470
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	7,965,000	7,740,000	225,000
給料手当	101,587,545	103,220,547	-1,633,002
臨時雇賃金		88,480	-88,480
福利厚生費	20,857,878	19,479,257	1,378,621
旅費交通費	5,456,727	1,432,338	4,024,389
通信運搬費	1,795,045	1,841,980	-46,935
会議費	65,005	75,840	-10,835
交際費	364,816		364,816
減価償却費	282,161	282,161	
消耗品費	1,478,209	1,453,363	24,846
修繕費	475,818	182,616	293,202
印刷製本費	2,565,334	3,788,333	-1,222,999
燃料費	122,419	112,845	9,574
光熱水料費	10,689,128	7,715,772	2,973,356
賃借料	10,697,768	10,811,083	-113,315
保険料	552,104	470,366	81,738
諸謝金	5,891,907	4,096,390	1,795,517
租税公課	7,241,400	6,007,700	1,233,700
支払負担金	4,188,575	2,946,380	1,242,195
諸会費	144,000	144,000	
支払補助金	18,419,412	14,069,258	4,350,154
支払寄付金	45,000	60,000	-15,000
委託費	73,214,126	61,271,833	11,942,293
支払手数料	409,341	284,542	124,799
広報宣伝費	4,931,435	5,473,389	-541,954
雑費	1,694,330	1,456,436	237,894

# 正味財産増減計算書

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費			
役員報酬	1,035,000	1,260,000	-225,000
給料手当	12,868,870	20,357,625	-7,488,755
福利厚生費	2,777,574	3,991,553	-1,213,979
研修費	216,485	130,200	86,285
会議費	404,213	312,801	91,412
交際費	29,377	11,209	18,168
旅費交通費	402,003		402,003
通信運搬費	307,071	357,497	-50,426
減価償却費	68,056	74,469	-6,413
消耗品費	276,799	220,176	56,623
修繕費	12,142	5,682	6,460
印刷製本費	78,328	94,779	-16,451
燃料費	16,378	15,826	552
光熱水料費	34,183	36,853	-2,670
賃借料	1,103,152	1,139,925	-36,773
保険料	36,130	35,629	501
租税公課	71,200	74,200	-3,000
諸会費	103,000	100,300	2,700
支払手数料	263,130	265,723	-2,593
委託費	1,121,376	1,557,707	-436,331
経常費用計	302,358,950	284,547,063	17,811,887
評価損益等調整前当期経常増減額	5,245,851	-1,326,732	6,572,583
評価損益等計			
当期経常増減額	5,245,851	-1,326,732	6,572,583
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
税引前当期一般正味財産増減額	5,245,851	-1,326,732	6,572,583
当期一般正味財産増減額	5,245,851	-1,326,732	6,572,583
一般正味財産期首残高	29,458,191	30,784,923	-1,326,732
一般正味財産期末残高	34,704,042	29,458,191	5,245,851
II 指定正味財産増減の部			
特定資産受取利息			
特定資産受取利息	5	5	
当期指定正味財産増減額	5	5	
指定正味財産期首残高	2,057,495	2,057,490	5
指定正味財産期末残高	2,057,500	2,057,495	5
III 正味財産期末残高	36,761,542	31,515,686	5,245,856



# 正味財産増減計算書内訳表

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

決算報告用

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	その他事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
受取会費	4,821,000		964,200	3,856,800		9,642,000
正会員受取会費	4,821,000		964,200	3,856,800		9,642,000
事業収益	1,600,000	19,890,323				21,490,323
販売事業収益		2,624,013				2,624,013
特別観覧席収益		4,900,000				4,900,000
手荷物預かり事業収益		1,360,200				1,360,200
観光情報提供事業収益	1,600,000	11,000				1,611,000
ロイヤリティ事業収益		4,183,472				4,183,472
旅行事業収益		2,855,260				2,855,260
カフェ運営協力収益		2,444,448				2,444,448
NARANICLE運営事業収益		1,511,930				1,511,930
受取補助金等	243,836,164	9,921,514	3,838,336	11,902,700		269,498,714
受取国庫補助金		5,848,682				5,848,682
受取奈良市補助金	136,447,133	4,072,832	3,838,336	11,902,700		156,261,001
受取奈良市受託料	107,389,031					107,389,031
受取負担金	250,000			6,580,629		6,830,629
受取民間負担金	250,000			6,580,629		6,830,629
雑収益		142,113		1,022		143,135
受取利息				1,022		1,022
雑収益		142,113				142,113
経常収益計	250,507,164	29,953,950	4,802,536	22,341,151		307,604,801
(2) 経常費用						
事業費	253,287,971	23,724,872	4,121,640			281,134,483
役員報酬	7,146,000	297,000	522,000			7,965,000
給料手当	97,383,005	2,886,699	1,317,841			101,587,545
福利厚生費	19,844,401	695,820	317,657			20,857,878
旅費交通費	4,813,856	580,782	62,089			5,456,727
通信運搬費	1,607,750	177,164	10,131			1,795,045
会議費	64,055	950				65,005
交際費	364,816					364,816
減価償却費	282,161					282,161
消耗品費	1,371,555	106,654				1,478,209
修繕費	468,923	4,734	2,161			475,818
印刷製本費	2,145,429	405,965	13,940			2,565,334
燃料費	113,119	6,385	2,915			122,419
光熱水料費	9,157,790	1,525,255	6,083			10,689,128
賃借料	8,994,908	1,506,536	196,324			10,697,768
保険料	374,581	171,093	6,430			552,104
諸謝金	4,766,659	1,125,248				5,891,907
租税公課	5,760,400	1,481,000				7,241,400
支払負担金	4,114,575		74,000			4,188,575
諸会費			144,000			144,000
支払補助金	18,419,412					18,419,412
支払寄付金			45,000			45,000
委託費	61,123,070	12,073,236	17,820			73,214,126
支払手数料	57,050	352,291				409,341
広報宣伝費	4,898,625	32,810				4,931,435
雑費	15,831	295,250	1,383,249			1,694,330
管理費				21,224,467		21,224,467
役員報酬				1,035,000		1,035,000
給料手当				12,868,870		12,868,870
福利厚生費				2,777,574		2,777,574
研修費				216,485		216,485
会議費				404,213		404,213
交際費				29,377		29,377
旅費交通費				402,003		402,003
通信運搬費				307,071		307,071
減価償却費				68,056		68,056
消耗品費				276,799		276,799
修繕費				12,142		12,142
印刷製本費				78,328		78,328
燃料費				16,378		16,378
光熱水料費				34,183		34,183
賃借料				1,103,152		1,103,152
保険料				36,130		36,130
租税公課				71,200		71,200
諸会費				103,000		103,000
支払手数料				263,130		263,130
委託費				1,121,376		1,121,376
経常費用計	253,287,971	23,724,872	4,121,640	21,224,467		302,358,950
評価損益等調整前当期経常増減額	-2,780,807	6,229,078	680,896	1,116,684		5,245,851
評価損益等計						
当期経常増減額	-2,780,807	6,229,078	680,896	1,116,684		5,245,851
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計						
(2) 経常外費用						

# 正味財産増減計算書内訳表

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

決算報告用  
(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	その他事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
経常外費用計						
当期経常外増減額						
他会計振替前当期一般正味財産増減額	-2,780,807	6,229,078	680,896	1,116,684		5,245,851
他会計振替額	2,403,840	-2,218,975	-184,865			
他会計振替額	2,403,840	-2,218,975	-184,865			
税引前当期一般正味財産増減額	-376,967	4,010,103	496,031	1,116,684		5,245,851
当期一般正味財産増減額	-376,967	4,010,103	496,031	1,116,684		5,245,851
一般正味財産期首残高	-34,139,781	52,775,427	-3,904,045	14,726,590		29,458,191
一般正味財産期末残高	-34,516,748	56,785,530	-3,408,014	15,843,274		34,704,042
II 指定正味財産増減の部						
特定資産受取利息				5		5
特定資産受取利息				5		5
当期指定正味財産増減額				5		5
指定正味財産期首残高	49,766			2,007,729		2,057,495
指定正味財産期末残高	49,766			2,007,734		2,057,500
III 正味財産期末残高	-34,466,982	56,785,530	-3,408,014	17,851,008		36,761,542

# 財 産 目 録

令和 5年 3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金預金			83,586,511
現金			80,000
小口現金			210,000
普通預金			79,802,455
南都銀行本店	南都銀行本店営業部	運転資金として	349,612
南都銀行本店 A G T	南都銀行本店営業部	運転資金として	9,511,820
南都銀行市役所出張所	南都銀行市役所出張所	運転資金として	47,686,128
三井住友銀行奈良支店	三井住友銀行奈良支店	運転資金として	7,382,683
南都銀行市役所出張所 (総案)	南都銀行市役所出張所	運転資金として	7,979,597
南都銀行市役所出張所 (近鉄)	南都銀行市役所出張所	運転資金として	5,297,805
南都銀行市役所出張所 (会費)	南都銀行市役所出張所	口座引落による会費の受取口座として	1,594,810
郵便貯金		会費等の受取口座として	3,494,056
未収金			12,110,760
前払金			1,017,060
立替金			247,724
流動資産合計			96,962,055
(固定資産)			
基本財産			
土地	高円山大文字土地	公益目的保有財産	49,766
特定資産			
減価償却引当資産	南都銀行本店営業部	運用益を管理費の財源として使用している。	3,000,000
観光振興積立基金	南都銀行本店営業部	運用益を管理費の財源として使用している。	2,007,734
その他固定資産			
什器備品	しかまろオブジェ・着ぐるみ等	公益目的保有財産 (帳簿価額 72,214円)	91,455
ソフトウェア	タイムレコーダー	管理目的保有財産 (帳簿価額 19,241円)	
	顧客関係管理ソフト	公益目的保有財産 (帳簿価額192,456円)	237,204
	勤怠管理ソフト	管理目的保有財産 (帳簿価額 44,748円)	
電話加入権		(共用財産)	145,600
		うち公益目的保有財産90%	
		うち管理目的保有財産10%	
保証金	旅行業営業保証供託金	管理目的保有財産	1,000,000
固定資産合計			6,531,759
資産合計			103,493,814
(流動負債)			
未払金			62,910,709
預り金		源泉所得税など	3,821,563
流動負債合計			66,732,272
(固定負債)			
固定負債合計			
負債合計			66,732,272
正味財産			36,761,542



## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 有形固定資産の減価償却の方法

定率法である。

(2) 消費税等の会計処理

税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地（高円山大文字土地）	49,766	0	0	49,766
小 計	49,766	0	0	49,766
特定資産				
観光振興積立基金	2,007,729	5	0	2,007,734
減価償却引当資産	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	5,007,729	5	0	5,007,734
合 計	5,057,495	5	0	5,057,500

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定 正味財産から の充当額)	(うち一般 正味財産から の充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
土地（高円山大文字土地）	49,766	( 49,766)	( 0)	( 0)
小 計	49,766	( 49,766)	( 0)	( 0)
特定資産				
観光振興積立基金	2,007,734	( 2,007,734)	( 0)	( 0)
減価償却引当資産	3,000,000	( 0)	( 3,000,000)	( 0)
小 計	2,007,734	( 2,007,734)	( 0)	( 0)
合 計	5,057,500	( 2,057,500)	( 3,000,000)	( 0)

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
什器備品	2,777,914	2,686,459	91,455
ソフトウェア	1,823,040	1,585,836	237,204
電話加入権	145,600	0	145,600
合 計	4,746,554	4,272,295	474,259

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
奈良市観光協会補助金	奈良市	0	156,261,001	156,261,001	0	—
地域の稼げる看板商品の創出事業補助金	観光庁	0	5,848,682	5,848,682	0	—
合 計		0	162,109,683	162,109,683	0	

—  
附属明細書

1. 基本財産及び特定資産について、財務諸表の注記に記載しているため、省略している。

# 監査報告書

令和4年度公益社団法人奈良市観光協会の事業報告書・計算書類、これらの附属明細書  
その他理事の職務執行の監査について、次のとおり報告します。

## 1. 監査の方法及びその内容

理事会その他の重要な会議に出席し、会計帳簿・会計書類・重要な決裁文書及び報告書  
を閲覧し、当法人の理事等から、職務の執行状況等について定期的に報告を受け、ま  
た、随時説明を求めました。

## 2. 監査の結果

- (1) 事業報告書及びその附属明細書は法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示して  
います。
- (2) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実  
はありません。
- (3) 当法人の業務の適正を確保するために必要な体制の整備等についての理事会の決議の  
内容は相当です。
- (4) 計算書類とその附属明細書は当法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において  
適正に表示しています。

以上

令和5年5月23日

監事 伊藤 隆司



監事 佐野 純子



公益社団法人奈良市観光協会  
会長 乾 昌弘 様